実力グレードアップ講座(全3回)

入会金¥10,000不要!

アドバンス発展問題集を進呈!

Webフォロー標準装備!

ワンランク上の実力へ!民法・行政法であと4点でも多く得点をとる力を身につけよう!

本試験に向けて学習を続け、身についた実力は、本試験をピークとして、その後何もしなければ瞬く間に錆びついてしまいます。次年度の本試験合格を再び見据えた場合、本試験後 $1\sim 2$ ヶ月の過ごし方が重要であるというのは過言ではありません。そこで T A C では、他の受験生と差をつけるべく、いち早く次の学習に向けてスタートを切り、なおかつ実力を向上させたい方のために新たな講座をご用意しました。本講座をご受講することで民法・行政法の得点力をアップさせましょう!

>>受講対象者

このような方にオススメ!

■平成30年度の本試験後に、民法・行政法の得点力をさらに上げて、再受験の準備をスタートしたい方

>>講座の特長

ワンランク上の実力へ!

① 合格のカギとなる民法・行政法を集中攻略

民法と行政法は、行政書士試験において 63% (188 点/300 点中)の配点割合を占める、合格のカギとなる重要な科目です。本講座では、この2科目にスポットをあて、重要論点はもちろん、ハイレベルでありながら押さえておけば得点源になり得る内容をピックアップして解説いたします。

② 厳選された TAC 問題集で効率的に学習

TACが厳選した「理解を深めれば他と差がつく」本試験問題を収載した「アドバンス発展問題集」を使用し、問題解説を行っていきます。また、今年度の本試験で問われた論点にもできるだけ触れていき、全3回の講義で短時間かつ効率的に知識の再確認と更なる理解の向上を図っていきます。

>>'18 12/27(木)までの同時申込でおトク!

■「実力グレードアップ講座」受講料が¥0キャンペーン



12月27日(木) までに、2019 年合格目標「プレミアム 本科生 Plus」「プレミア ム本科生」「スタンダー ド本科生」「サクセス 180 本科生」「スーパー 答練本科生 Success」 「スーパー答練本科生 A コース」(全メディア) を、「受験生応援割キャ ンペーン【第1弾】」で お申込みの方は、同時申 込で「実力グレードアッ プ講座」の受講料が¥0 となります!

※¥0キャンペーンは、インターネット(e 受付)によるお申込みはできません。

>>担当講師からのメッセージ



個別 V·通信講座 担当

本講座では、本試験後の実力維持にとどまらず、さらなる知識の理解と得点力を身につけ、ワンランク上の実力にレベルを高めていきます。TACの「2018年版 アドバンス 民法・行政法 発展問題集」を用いて、問題の読み方・情報整理の仕方・問題の解き方がわかる講義を展開します。「なぜその解答に至ったか」という「解答の理由付け」を考えながら本試験対応力を高めていきましょう!第1回の講義では、今年度の本試験の総評などもお話いたします。

>>カリキュラム・学習メディア・日程

■カリキュラム

第1回·第2回-**行政法** 第3回-**民法** 講義時間-2時間 30 分×全3回

■個別DVD講座【TAC各校(要予約)】

*18**12/4火**より順次視聴開始 第2回-12/10**月** 第3回-12/13余

■Web通信講座(配信期限:2019/11/30)

'1812/4火より順次配信開始
第2回-12/10月 第3回-12/13余
'1812/3月より教材一括発送

■DVD通信講座

*18**12/17**月より教材一括発送

当チラシ有効期限: 2018 年12/27(木) 078-0903-1034-10

非売品

■2018年版 アドバンス 民法・行政法 発展問題集(制作物コード:077-2901-1006-14)

10.00年 行政者主導産 発展問題集 アドバンス 民 法・行政法

> ※デザインおよび 一部内容が異なる 場合がございます

第6章 担保物権・1()

18 C 先取特権

Aは、Bから建物(以下、本件建物という) (以下、本件動産という)等を備え付けている 誤っているものはいくつあるか。

- ア 本件動産がCの所有物である場合に、本件 得することはできない。
- イ Aが本件動産をCから買ったが、まだCに、 本件動産についてCの先取特権がBの先取特 ウ Aがその所有物である本件動産をDに売っ Bは、先取特権を行使することはできない。
- エ Aがその所有物である本件動産をDに売 て、Bは、Dの支払い前に差押えをすれば、
- オ Aが、Bの承諾を得て、本件建物をEに載 え付けた動産には及ばない。
- 1 -->
- 2 二つ 3 三つ
- 4 000
- 5 玉つ

18 正解 3

不動産の賃貸人は、その不動産の賃料その他の賃貸借関係から生じた賃借人の債務に 関し、賃借人の動産について先定物権を有します(不動産賃貸の売取物権:312条)。し たがって、本間の場合、賃貸人目は、賃借人Aが建物内に備え付けた電気製品について、 先取物権を有することになります。

- ア × 賃借人が地人の動産を備え付けた場合、本来ならばその上に先取特権は成立 しないはずですが、賃借人の所有物だと過失なく信頼した賃貸人を保護するため、即時取得の規定(192条)が準用され、先取特権の成立が認められます(319条)。したかって、本件動産がCの所有物である場合でも、Bは先取特権を即時取得できます。
- イ × 不動産賃貸の先取特権は、動産売買の免取特権に優先します(330条1項1号・ 3号)。したがって、Bの免取特権(不動産賃貸の免取特権)がCの免取特権(動産売買の免取特権)に優先することになります。
- ラ 先取特権は、債務者がその目的である動産をその第三取得者に引き渡した後は、その動産について行使することができません(333条)。したがって、Aが本件動産をDに売って引き渡した後は、Bは先取特権を行使できません。
- ▼ 先取特権は、その目的物の売却、賃貸、減失または損傷によって債務者が受けるべき金銭その他の物に対しても、行後することができます(304条1項本文)。ただし、先取特権者は、その私渡しまたは引渡しの前に差押えをしなければなりません(304条1項ただし書)。したがって、Bは、Dの支払い前に差押えをすれば、先取特権を行後できます。
- オ X 賃借物の転貸の場合、賃貸人の免取特権は、転借人の動産にも及びます(314 条本文)。したがって、賃貸人Bの免取特権は、転借人Eの備え付けた動産にも 及ぶことになります。

以上より、誤っているものはア・イ・オの三つであり、肢3が正解となります。

-39- (TAC)無断転載・複写を禁じます

<問題集の特長>

① 論点網羅におススメ!

本試験では、条文判例知識が幅広く出題されますから、直近5年~10年の本試験以外の問題であっても学習し、論点を網羅しておく必要があります。発展問題集は、平成20年以前の本試験問題も収載しています。

② 記述対策におススメ!

本試験で出題された択一式問題が時を経て記述式問題として出題されることがあります。直近 10 年以前の本試験問題の出題内容のチェックし、記述対策の予想問題として活用することができます。

③ 知識の底上げとしておススメ!

近時の試験傾向として、行政法は、より多くの本試験の問題に触れておく必要があります。また、民法も出題内容の難化傾向により、難易度の高い問題(Cランク問題)であっても、本試験で出題されたものであれば可能な限り理解しておく必要があります。

>> 受講料 (教材費・消費税 8%込) / コース No. / クラス No.

11月3日(土)より申込受付開始

● 受講料/コース No. 【入会金¥10,000 (8%税込) 不要】

コース名	学習メディア	コース No.	通常受講料
	個別 DVD 講座	191-894	¥ 9,000
実力グレードアップ	Web 通信講座	191-895	¥ 9,000
講座	DVD 通信講座	191-896	¥10,000

●クラス No.

【教室講座の実施はありません】

札幌	仙台	水道橋	新宿	池袋	渋谷	八重洲	立川	町田	横浜	大宮
DVD										
K0	JO	20	G0	30	L0	F0	M0	A0	40	C0

津田沼	名古屋	京都	梅田	なんば	神戸	広島	福岡
DVD							
VO	50	60	70	B0	FΩ	NO	80

DVD	Web
通信	通信
96	W4

«お申込みにあたっての注意事項»

- ※使用教材として進呈する「アドバンス 民法・行政法 発展問題集」は、2018 年合格目標の TAC 行政書士講座の本科生コースで使用した教材と同一となります。
- ※お申込みの際の入会金¥10,000 (8%税込) は不要です。※上記受講料には、教材費・消費税 8%の金額が含まれます。
- ※本講義におきましては、各種割引制度や他の特典との併用はできません。
- ※TAC 各校受付窓口・郵送・インターネット(e 受付)にてお申込みが可能です。TAC 取扱代理店(大学生協・書店など)でのお申込みはできません。
- ※「実力グレードアップ講座」受講料¥0キャンペーンは、インターネット(e受付)によるお申込みはできません。予めご了承ください。
- ※郵送でのお申込みを希望される方で講座申込書を必要とする場合は、下記のカスタマーセンター (0120-509-117) までお問い合わせください。

«ご受講上の注意事項»

- ※本講義は、Web フォローが標準装備になっております。Web フォローの利用期限は、2019 年 11 月 30 日(土)までとなります。
- ※Web フォローのご利用には、「マイページ」の登録が必要になります。ご登録は、TAC WEB SCHOOL(https://portal.tac-school.co.jp/)にアクセスしていただき、[ログインページへ]ボタンから、マイページ登録へお進みください。
- ※お申込み前に必ず TAC WEB SCHOOL の動作環境ページをご確認ください。実際にご受講される端末から TAC WEB SCHOOL(https://portal.tac-school.co.jp/)にアクセスしていただき、[動作環境のご確認]ボタンから、動作環境確認ページへお進みください。
- ※スマートフォン・タブレット端末をご利用の場合、一定期間に定められた(データ)通信料以上の通信を行うと、ご契約の各キャリア・プランにおいて通信速度の制御を実施される可能性があります。なお、TAC WEB SCHOOLの動画は「約500~700MB/2時間半」となります。
- ※個別 DVD 振替フォローは、個別 DVD 講座の視聴開始日以降、TAC 各校(日吉校・早稲田校・中大駅前校・一部の提携校を除く)でご利用いただけます。
- ※DVD通信講座は、DVD-Rメディア対応のDVDプレーヤーでのみ受講が可能です。パソコン・ゲーム機等での動作保障はしておりません。予めご了承ください。
- ※本講義のお申込みのみでは、TAC 各校の自習室はご利用できません。予めご了承ください。



|インターネットですぐに講座のお申込みができます。

https://ec.tac-school.co.jp/



資料のご請求・お問い合わせは

通話無料

ゴウカク イイナ 0120-509-117 月~金 9:30~19:00 / 土日祝 9:30~18:00 TAC ホームページからのご請求

http://www.tac-school.co.jp/

TAC 行政書士

検索へ